

Vol.246



病院ホームページは

<https://www.mhi.com/jp/company/hospital/kobe/>

かけはし

理念

すべては患者様と
地域社会のために



発行責任者 病院長 中村 吉貴

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。
 皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
 新型コロナウイルス感染症は、昨年ようやく2類相当から5類へと感染症法上の
 取り扱いが変更され、感染対策が個人や事業主の判断にゆだねられることとなり
 ました。引き続き気を緩めることなく、感染対策には万全を期して診療にあたる
 所存でございます。
 今年も安全・安心・良質の医療を提供すべく職員一同一丸となって取り組んで
 参ります。皆様におかれましても、本年がよい年となりますよう心より祈念
 申し上げます。



病院長 中村 吉貴

病院職員からも新年のご挨拶と抱負を申し上げます！

新年あけましておめでとうございます。
 先輩看護師の方々からの温かい支援の
 もと、沢山出来ることが増えました。
 今後、確かな技術と知識で、患者様に
 とって最適な看護を提供していきたい
 と思います。



看護科
2B病棟

看護師
葛 みるこ

初期研修医
中濱 悠輔



新年明けましておめでとうございます。昨年の経験と
 反省を活かし、「登り龍」
 のごとく飛躍の一年にしたい
 と考えております。
 本年も精一杯精進してまいりますので、
 よろしく願いいたします。

明けましておめでとうございます。
 患者様の治療計画に影響する責任を
 日々感じながら検査させていただいて
 おります。
 今年も患者さんの目の健康維持のお手
 伝いが出来るよう精進して参ります。
 宜しくお願いいたします。



眼科
視能訓練士
中野 聡子

新年の抱負

新年明けましておめでとうございます。
 今年で看護師3年目となります。
 まだまだ未熟ですが、昨年は多忙な業
 務の中でも多くのことを学びました。
 今年は患者さんに個性のある看護が
 提供できるように努力していきたいと思
 います。



看護科
3A病棟

看護師
森脇 ゆきあ

ME機器管理室
臨床工学技士
河野 元紀



新年あけましておめでとう
 ございます。
 昨年は多くの人にお力添えいただき誠に、
 ありがとうございました。当院の益々の
 発展に、貢献していく所存です。
 皆様のより一層のご支援を賜りますよう
 心よりお願い申し上げます。

謹んで新春のお祝いを申し上げます。
 マスク時代に突入して早4年、お互い
 の表情が分かりにくい時代ですが、
 笑顔を絶やさず、楽しい1年にしたい
 です。
 今年もよろしく願いいたします。



画像技術科
臨床放射線技師
竹光 諒

事務部長から新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は皆様には大変お世話になり心よりお礼申し上げます。
昨年は地域包括ケア病床の運用を開始し、また地域連携に鋭意努力し活動してきました。
辰年である2024年はこれからの成長をさらに形作っていく年にしたいと思っております。
本年も皆様のご支援ご指導をいただきながら信頼される病院であるよう尽力してまいります。
天高くのぼる竜に守られ、皆様が穏やかに健やかに過ごされるようお祈り申し上げます。
本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



事務部長 須原 健二

松本
名誉院長の

「ちょっとためになる生活習慣病のお話」 ～高血圧について～



内科の松本健です。皆様のためになるような生活習慣病に関連したお話をしていきます。
第2弾は、血圧についてお話します。

健康診断でも診察室でもまず血圧を測ります。血圧は脈、体温、呼吸数などとともにバイタルサインという体調を表す重要な指標だからです。特に、血圧は大変身近なもので様々なお話を聞くことがあり、混乱することもあると思いますが、いつ測るのが良いのでしょうか。

最近は、診察室の血圧だけでなく家庭での血圧も重要と考えられるようになってきました。特に朝の血圧が大事だと分かってきたからです。

朝は目覚めとともに身体が活動を始めるため、血圧は高くなりやすいことが分かっており、様々な研究から朝の血圧が高いと脳卒中や心筋梗塞などの脳・心血管の病気が起こりやすいことが分かりました。そのため、特に朝の血圧に注意する必要があります。日中や夜に比べて朝の血圧が高い状態は、「早朝高血圧」と呼ばれています（「早朝高血圧」の基準は、135/85mmHgです）。

この様な理由で血圧はまず朝に測りましょう。もちろん昼間や夜に測って頂いて結構ですが、あまり頻回に測る必要はありません。

また、血圧自体変動するものですので、毎回の測定結果で一喜一憂する必要はありません。

<家庭血圧測定のポイント>



起床後1時間以内に、排尿後の朝食前に座った状態で1～2分安静に過ごし、測定しましょう

※ 2回を目安に測り、その平均を朝の血圧としましょう。



就寝前の夕食と入浴を済ませ、排尿後に座った状態で1～2分安静に過ごし、測定しましょう（但し、入浴直後は避けましょう）

※ 2回を目安に測り、その平均を夜の血圧としましょう。

2023年度 第6回 「院内講演会開催のご案内」

本記事を執筆した松本名誉院長による院内講演会を右記のとおり開催予定です。どなたでも**ご予約不要**でご参加頂けますので、**ぜひお気軽**にご参加ください。

テーマ 「高血圧よもやま話
～皆様の疑問にお答えします～」

日時 1月23日(火)
午後3時00分～(約30分)

場所 本館1階 内科待合

【お問い合わせ先】 内科受付：078-672-2619 (外線) 8-63-22619 (内線)

◆ 医師退職のお知らせ ◆

松山 裕医師 (内科) は2023年12月31日付で退職いたしました。



☆認定看護師のちょっとためになるお話シリーズ 第3弾☆

当院の認定看護師(※)が、リレー形式で皆様に少しでもお役に立てるようなお話をお伝えして参ります。第3弾は、**がん化学療法看護認定看護師の活動についてのお話です。**

(※) 日本看護協会が定める特定の専門分野において、実践経験を有し規定の教育を修めた上で審査に合格し、熟練した看護技術と知識を有していると認められた看護師のこと。5年毎に資格の更新が必要。

がん化学療法看護認定看護師は、がん化学療法薬(抗がん剤)を安全に取り扱い、患者さんに適切に投与を行ったり、抗がん剤による副作用症状の緩和や、患者さんが自分で副作用に対してケアを行っていただけるように支援を行います。

がん化学療法看護認定看護師の活動について

がんは、昭和56年(1981年)から我が国の主たる死亡原因として挙げられ、死亡原因のトップとなっております。そして「がん」による死者数の

2021年における推定値は約378,600人です。(男性218,900人、女性159,700人) 部位別の死者数は、男性の場合、肺がんが最も多く、がん死亡全体の24%を占めています。次いで大腸(13%)、胃(12%)、膵臓(8%)、肝臓(7%)の順になります。女性の場合、大腸がんが最も多く(16%)次いで肺(14%)、膵臓(12%)、乳房(10%)、胃(9%)の順になります。

◆化学療法◆

化学療法は、通院治療室にて行っております。化学療法を行う患者さんに対し、医師の説明に同席したり、化学療法の導入に関する詳細をご説明したりと常に患者さんに寄り添うことを心がけながら、患者さんの不安軽減に努めております。

副作用対策には特に注意を払っており、患者さんが少しでも安全かつ安心して過ごせるよう、患者さんの生活スタイルを具体的に聞き取った上で、患者さん一人一人に合った療養指導を行っております。



緩和ラウンドのメンバー

◆緩和医療◆

がんと診断され「がん罹患して今後どうすれば良いか」と悩んでおられる患者さんをサポートするだけでなく、痛みや吐き気などに対して専門的なアプローチを行っております。例えば、鎮痛剤の使用については、疼痛コントロールだけでなく、カンファレンスにより使用法を職員間で共有することで、患者さんの疾患に対する不安な気持ちに寄り添うことができるよう心がけております。また、週に1度は緩和ケア内科医・心療内科医・薬剤師・看護師とチームを組んで緩和ラウンドを行い、チームで検討することで少しでも患者さんの身体的・精神的な苦痛を和らげることができるよう取り組んでおります。

◆がん看護◆

様々な状況の患者さん(がんを患い手術を受けられる予定の方・手術後の方・化学療法を選択された方・積極的な治療から状態に応じた治療に移行された方・緩和医療を行う方など)と日々向き合いながらセルフケアに繋がるお手伝いを行っております。所属は病棟ですが、外来通院患者さんにも対応が出来るように認定看護師の活動時間として毎週金曜日に外来勤務を行っております。外来勤務をすることで外来通院の患者さんにもお話を伺い、がん治療でお困りの患者さんや今後不安を抱えるご家族さんとも可能な限り時間を設け、ご相談を承っております。確かな専門知識をもとに皆様の不安を軽減するよう働きかけて参りますので、まずはご予約からお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

外科受付



外線 078-672-2628
内線 8-63-22628